

ごあいさつ

Koji Ikeda 公益社団法人 広島交響楽協会

会長 池田 晃治



2024年5月11日、平和記念公園内のレストハウスに常設された“明子さんのピアノ”を奏でる世界的ピアニスト マルタ・アルゲリッチさんの姿がありました。彼女はその翌日に開催される広島交響楽団との特別定期演奏会のリハーサルの後ここに立ち寄り、9年ぶりに明子さんとの再会を愉しんだのです。

10年前の2015年8月、被爆70周年の記念事業として、広響は「平和の夕べ」コンサートにアルゲリッチさんを招聘し、初共演を果たしました。その時、彼女はこのピアノに出会い、優しい音色に魅了されたといいます。

彼女は以前から「音楽には人を愛する心を育み、傷つける気持ちをなえさせる力がある(Music Against Crime)」と話しており、その想いは、私たちの掲げる「Music for Peace～音楽で平和を」と重なり、そして私たちの奏でる響きに惹かれた彼女は、この共演以来「平和音楽大使」として互いに共鳴しあう関係性を築くこととなりました。

この年の「平和の夕べ」は広島と東京で行われ、東京公演では、ときの天皇・皇后両陛下にもご臨席を賜っております。

2025年8月、広島は被爆80周年を迎えます。今年度の「平和の夕べ」コンサートはアルゲリッチさんの盟友であり、世界最高峰のピアニストのひとりであるマリア・ジョアン・ピリスさんと共に広島・大阪・東京の3都市を巡ります。彼女もまたアルゲリッチさん同様平和への強い想いを持ったアーティストです。

広島にとって大切な節目の年に広響と共演することの意義を見出してくれました。教育における芸術の影響を追求し、互いに尊重しあうことの重要性を訴える彼女は、2024年度の「高松宮殿下記念世界文化賞」を受賞しております。

勿論、ピリスさんのほかにも素晴らしいアーティストたちが、今年度のプログラムを彩ってくれており、皆様にご紹介できることを心より誇りに思います。

今年度の広響のテーマは“被爆80周年 Piece of Peace”です。

広響は“平和のひとかけら”となり、世界中に散らばっている“Piece of Peace”たちと共鳴することにより、平和のメッセージをより広く、そして、より力強く世界に響かせます。

Masao Senoo 公益社団法人 広島交響楽協会

理事長 妹尾 雅雄



たった一発の兵器が一瞬にして一つの街を破壊し、多くの命を奪ってから80年の時が過ぎようとしています。広島という街はその悲惨さとそこから立ちあがった勇気を後世に伝えていかなければならない宿命を負っています。

私たち広島交響楽団も広島で育てていただいた楽団として、被爆80周年を迎える2025年シーズンでは世界の人々に、音楽で、平和の大切さ、そして心の安らぎと勇気を伝えていきます。年間を通して様々なプログラムをご用意いたしました。特に8月には5日広島、7日大阪、8日東京で、昨年第35回世界文化賞を受賞したマリア・ジョアン・ピリスを迎えて「平和の夕べ」コンサートを開催します。必ずや皆さまの記憶に刻まれる演奏をご提供いたしますのでご期待ください。

広響は創立以来、時代の変化や様々な出来事がある中で、地域の皆様のご支援により楽団を維持し、皆様に交響楽という宝物をお届けしてきました。これからも楽団を維持・発展させていくことが現在楽団に所属している私たちの大切な使命であると考えています。

そのような中、2025年4月から公益法人の在り方が大きく見直され、自立した経営、安定した財政基盤を築くための法的な環境整備がなされます。この方向に沿って広響としても様々な改革を行い、楽団の基盤をしっかりと築き上げていく所存です。

今後とも引き続き皆様のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

Dear Friends of HSO,

First of all, I would like to thank you for all the support you have given to HSO in my first successful season as the music director.

Last season, my colleagues and I spent a lot of time rehearsing works by Mozart and the fruits of this work can already be heard. In the new upcoming 2025/26 season, the Discovery Series will continue to feature works by Mozart as his music is immortal and opens all imaginable worlds of emotions to us, as well as transporting us into higher divine worlds. We combine this with modern works composed especially for Hiroshima, which underlines once again how important peace is for all of us in today's world. This is also reflected in our theme of the season “Piece of Peace”.

In the main subscription series - as well as in local concerts - we want to reflect not only on the external but also on the inner peace in our own hearts. At the final trio of “Der Rosenkavalier” by R. Strauss the music gives us and the main characters of this opera peace in an unobtrusive way. In compositions of many other artists like Franz Schmidt, Janacek and Martinu you might find the same peaceful atmosphere. Music by these composers is not so often performed live in Japan but we are proud to give you a chance to listen to their art in Hiroshima.

Two of my personal highlights will be the concert performance of Wagner’s “Die Walküre” Act 1 as well as the concert featuring works by Yasushi Akutagawa who held relationships with the most important Russian composers of his time such as Shostakovich and several others.

I look forward to the next season with great enthusiasm and anticipation and am looking forward to deepening the relationship not only with the musicians but also with the audience in Hiroshima.

Best wishes, yours,
Christian Arming



広響の友人の皆様へ



音楽監督1年目のシーズンが順調に進んでいます。皆様のお力添えに心より感謝申し上げます。

昨シーズン、私は広響の仲間とモーツァルトの作品に時間をかけて取り組みました。その成果はすでに音に表れていますが、今年度の「シン・ティスカバリー・シリーズ」でも引き続き、彼の作品に光をあてようと思います。モーツァルトの音楽は不朽で、私たちのあらゆる感情の扉を開き、神聖な世界へと誘ってくれるからです。今年はそこに広島のために書かれた現代作品を組み合わせます。そうすることで、今の世界において平和がいかに重要であるかを再認識する機会になればと考えています。今シーズンのテーマ《Piece of Peace (平和のかけら)》にもその思いを込めました。

定期演奏会や地域定期演奏会では、外面に表出される平和だけでなく、私たちの心に内在する平和にも焦点をあてます。例えば、R.シュトラウスの『ばらの騎士』フィナーレの三重唱では、音楽がオペラの主人公たち、そして聴く者にそっと心の安らぎをもたらしてくれます。F.シュミットやヤナーチェク、マルティヌーなどの作品にも同様の雰囲気を感じるかもしれません。日本では演奏機会の少ないこれらの作曲家の作品を、ここ広島で皆様にご紹介できることを誇りに思います。

個人的なハイライトは、演奏会形式でお届けするワーグナーの『ワルキューレ』第1幕、そしてシヨスタコーヴィチら当時のロシアを代表する作曲家たちと交流があった芥川也寸志の作品を取り上げるプログラムです。

強い情熱と期待をもって新しいシーズンに臨みます。広響のメンバー、そして広島の聴衆の皆様との絆がより一層深まる1年になることを楽しみにしています。

広島交響楽団 音楽監督 クリスティアン・アルミンク

Profile クリスティアン・アルミンク Christian Arming

ウィーン生まれ。レオポルト・ハーガーや小澤征爾のもとで研鑽を積み、ポストン響や新日本フィルにデビュー。ヤナーチェク・フィルの首席指揮者、ルツェルン歌劇場およびルツェルン響の音楽監督などを経て、2003～13年に新日本フィル、2011～19年にベルギー王立リエージュ・フィルの音楽監督として活躍した。2017年から、広島交響楽団の首席客演指揮者を務め、2024年4月に同団の音楽監督に就任。これまでにチェコ・フィル、ドレスデン・シュターツカペレ、フランクフルト放送響、ウィーン響、ザルツブルク・モーツァルテウム管、トゥールーズ・キャピトル国立管、スイス・ロマン管、ポストン響、シンシナティ響、N響などに招かれ、オペラではフランクフルトやストラスプールの歌劇場、新日本フィルなどで《ドン・ジョヴァンニ》《サロメ》《ホフマン物語》《フィレンツェの悲劇》などを指揮している。2019年には小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトで小澤征爾と共に《カルメン》全4公演、2024年に東京二期会オペラ《ゴジ・ファン・トゥッテ》全6公演を指揮し、岡山公演では広響と共に演奏した。レコーディングも数多く、ヤナーチェク・フィルとのヤナーチェク、シューベルト作品、新日本フィルとのブラームス／交響曲第1番、マーラー／交響曲第3番および第5番、リエージュ・フィルとのフランク／交響曲ニ短調などをリリース。また、シルバ・オクテット、リエージュ・フィルとの共演によるディスクがドイツ・グラモフォンからリリースされた。

被爆80周年 ～広響が繋ぐ“Piece of Peace”

公益財団法人ふくやま芸術文化財団 理事長 **豊田 泰久**

2025年、広島は「被爆80周年」を迎える。世界で初めて被爆を受けた都市として、そしてその広島の文化の一翼を担う広島交響楽団としては、“Piece of Peace”(平和のかけら)をテーマとしてこの一年を迎えようとしている。ここでの(平和のかけら)の意味は、その「かけら(Piece)が繋がっていくことで世界を覆う大きな平和(Peace)のパッチワークが出来あがっていくように」という意味が込められる。

被爆80周年の特別な演奏会の数々が年間にわたって用意される。被爆80周年の特別な日の「平和の夕べ」には、高松宮殿下記念世界文化賞(2024年)を受賞したマリア・ジョアン・ピリスを迎える。これは大阪と東京の両公演も予定されている。そして、被爆80周年の特別定期には、巨匠ウラディーミル・フェドセーエフを迎える。また、被爆80周年特別公演《戦争レクイエム》では、ボーンマス・シンフォニー・コーラスと共演、被爆80周年のシン・ディスカバリー・シリーズでは、〈ヒロシマとモーツァルト〉をテーマにジョン・アダムズや大木正夫等の公演が並ぶ。

一方、年間を通じての活動の中心となる定期演奏会は、音楽監督のアルミンクが3回(ヤナーチェック、ブラームス、マルティナー、他)にわたって指揮する他、カンブルラン(ラヴェル、ドビュッシー)、リントウ(シューマン、シュミット)、インキネン(リスト、ブラームス、他)、等の錚々たる指揮者の名前が並ぶ。その合間には日本の重鎮、尾高忠明(R.シュトラウス)と我が秋山和慶(オール芥川プログラム)、そして前述のフェドセーエフ(ショスタコーヴィチ、チャイコフスキー)が特別定期を締めくくる。インキネンとリントウのフィンランド組によるプログラムは聴き逃さない。片や、日本の楽壇ではすでに常連となり最近はいよいよにも登場しているインキネン、一方、フィンランドではフィンランド放送響のシェフとしてエネルギッシュでしかも安定した演奏を繰り返してきたリントウは注目すべき公演となる。ウィーン・フィルのコンサートマスターとして出色の美しい音色を誇るシュタイデがヴァイオリンを弾きながら広響というアンサンブルを率いるのも聴き逃さない。

筆者の地元、福山のリーデンローズ(ふくやま芸術文化ホール)では、昨年度から2つのオーケストラによる定期公演を始めた(オーケストラ福山定期)。広島交響楽団と京都市交響楽団の2つのオーケストラが、各々の地元(広島、京都)での定期公演でのプログラムをそのまま持って福山に来演する、というものである。各オーケストラが年間5公演(3演目)ずつ、計10公演行う(うち4公演は市内の中学生のための無料コンサート)。2つのオーケストラを聴くという楽しみが加わる。今や、地方のオケ、東京のオケという分類、言い方は、少なくとも演奏レベルの点では当たらない。そのくらい、最近の地方オケのレベルは高い。プログラムのレベル、指揮者のレベル、演奏のレベル、すべてについてそうなのである。その上、2つの違う特徴を持つオーケストラが交互にやってくるというのは、何と興味深い素敵なことではなからうか。今のところ、各々の年間通したすべての定期公演のプログラムではなく、限られた数の、というところが残念な点なのだが。もっと多くの人たちが公演に来るようになって公演の数を増やすことができるよう頑張っているところである。福山の自慢は、大変な手前味噌になるが、その音響が良いと言われる「リーデンローズ」である。広島の方々にも是非その素晴らしい音響の福山でも広響の演奏会を聴いていただきたいと考えている。今や新幹線でたったの25分!

今回、この寄稿文の執筆依頼をいただいたことをことのほか喜んでいる。始めて1年が経つ「オーケストラ福山定期」によって、福山が“広響ファミリー”の一員に加えていただいたような気がしている。

PROFILE

豊田 泰久(Yasuhisa Toyota・公益財団法人ふくやま芸術文化財団 理事長)

1952年、広島県福山市生まれ。九州芸術工科大学(現九州大学)音響設計学科卒業、(株)永田音響設計(東京)に入社。サントリーホール(1986年、東京)、福山リーデンローズ(1994年)、京都コンサートホール(1995年)、札幌コンサートホール(kitara)(1997年)、ミュゼザ川崎シンフォニーホール(2004年)等、国内約80のホールの音響設計を担当。2001年から同社ロサンゼルス事務所およびパリ事務所代表として、ウォルト・デズニー・コンサートホール(2003年、ロサンゼルス)、マリンスキー・コンサートホール(2006年、サンクト・ペテルブルグ(ロシア))、フィルハーモニー・ドゥ・パリ(2015年)、エルブフィルハーモニー(2017年、ハンブルク)等、約30の海外主要ホールの音響設計を担当。2020年に帰国後、2021年7月より(公財)ふくやま芸術文化財団の理事長としてふくやま芸術文化ホールの管理運営にあたっている。2023年12月より(公財)サントリー芸術財団評議員。

- 2012年5月 日本音響家協会賞受賞(Sound Engineers & Artists Society of Japan Award)
- 2018年10月 Richard D. Colburn Award(Colburn School)受賞
- 2020年7月 渡邊曉雄音楽基金特別賞受賞
- 2022年11月 中国文化賞(中国新聞社)受賞



公演一覧

定期演奏会

		広島文化学園HBGホール
450	2025 4/12(土)	指揮:クリスティアン・アルミンク ピアノ:ルーカス・ゲニューシャス
451	5/16(金)	指揮:シルヴァン・カンブルラン ピアノ:阪田知樹
452	6/27(金)	ヴァイオリン&コンサートマスター: フォルクハルト・シュタイデ
453	7/12(土)	指揮:秋山和慶 チェロ:佐藤晴真
454	9/20(土)	指揮:尾高忠明 ホルン:シュテファン・ドール
455	10/24(金)	指揮:クリスティアン・アルミンク チェロ:ステューヴン・イツァーリス
456	11/22(土)	指揮:ハンヌ・リントウ ヴァイオリン:庄司紗矢香
457	2026 1/23(金)	指揮:ジェームズ・フェテック ピアノ:クシユトフ・ヤブウォンスキ
458	2/14(土)	指揮:クリスティアン・アルミンク ピアノ:久末航 ジークムント(テノール):村上敏明 ジークリンデ(ソプラノ):渡邊仁美 フンディング(バリトン):志村文彦
459	3/7(土)	指揮:ピエタリ・インキネン ピアノ:キット・アームストロング

特別定期演奏会 ウラディーミル・フェドセーエフを迎えて
広島国際会議場フェニックスホール
2025 6/21(土) 指揮:ウラディーミル・フェドセーエフ
ピアノ:角野準斗 トランペット:児玉隼人

◎定期演奏会 … 平日公演は18:45開演(17:45開場)
土日公演は15:00開演(14:00開場)

2025「平和の夕べ」コンサート

被爆80周年“Music for Peace” マリア・ジョアン・ピリスを迎えて
指揮:クリスティアン・アルミンク ピアノ:マリア・ジョアン・ピリス
ソプラノ:石橋栄実

2025 8/5(火)		広島文化学園HBGホール
18:45開演(17:45開場)		
8/7(木)		ザ・シンフォニーホール(大阪)
19:00開演(18:00開場)		
8/8(金)		東京オペラシティ コンサートホール
19:00開演(18:00開場)		

被爆80周年特別公演《戦争レクイエム》

ボーンマス・シンフォニー・コーラスを迎えて
広島国際会議場フェニックスホール

2025 9/6(土) 15:00開演(14:00開場)
指揮:キャビン・カー ソプラノ:大村博美
テノール:ジェイムス・ギルクリスト バリトン:ロデリック・ウィリアムズ
合唱:ボーンマス・シンフォニー・コーラス、NHK広島児童合唱団

シン・ディスカバリー・シリーズ

被爆80周年〈ヒロシマとモーツァルト〉
指揮:クリスティアン・アルミンク JMSアステールプラザ大ホール

1	2025 4/25(金)	ピアノ:小林愛実
2	7/24(木)	ピアノ:小菅優
3	10/31(金)	
4	2026 2/25(水)	ソプラノ:種谷典子 アルト:藤井麻美 テノール:鈴木准 バリトン:ジョン・ハオ 合唱:エリザベト音楽大学合唱団

◎シン・ディスカバリー・シリーズ … 18:45開演(17:45開場)

音楽の花束〈春・秋・冬〉～広響名曲コンサート

2024国際コンクールの優勝者を迎えて
広島国際会議場フェニックスホール

春	2025 5/10(土)	指揮:シェン・イーウェン ピアノ:上原彩子
秋	11/8(土)	指揮:沼尻竜典 ピアノ:鈴木愛美
冬	2026 2/28(土)	指揮:デイヴィッド・レイランド ピアノ:イリヤ・シュムクラ

◎音楽の花束 … 15:00開演(14:00開場)

夏休みスペシャル ドラゴンクエストコンサート

広島文化学園HBGホール

2025 8/16(土) 15:00開演(14:00開場)
指揮:喜古恵理香

地域定期演奏会

“作曲家二人展”

廿日市	2025 4/20(日)	ウッドワンさくらびあ
	15:00開演(14:15開場)	
	指揮:クリスティアン・アルミンク	ピアノ:江口玲
呉	7/20(日)	呉信用金庫ホール
	14:30開演(13:45開場)	
	指揮:徳永二男	ヴァイオリン:郷古廉
島根	9/28(日)	出雲市民会館
	14:00開演(13:15開場)	
	指揮:飯森範親	ヴァイオリン:周防亮介
東広島	11/29(土)	くらら
	15:00開演(14:15開場)	
	指揮:広上淳一	ピアノ:中川優芽花

オーケストラ福山定期

ふくやま芸術文化ホール リーデンローズ

Vol.8	2025 6/29(日)	ヴァイオリン&コンサートマスター: フォルクハルト・シュタイデ
Vol.9	9/21(日)	指揮:尾高忠明 ホルン:シュテファン・ドール
Vol.11	2026 2/7(土)	指揮:クリスティアン・アルミンク チェロ:鳥羽咲音

◎オーケストラ福山定期 … 15:00開演(14:15開場)



定期演奏会 Subscription Concert

2025 **4/12 (土) 15:00開演 [14:00開場]** 広島文化学園HBGホール **450.**
Saturday April 12, 2025 Start 15:00[Open 14:00] Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

指揮:クリスティアン・アルミンク Conductor : Christian Arming
ピアノ:ルーカス・ゲニューシャス Piano : Lukas Geniušas

ヴォルフガング・リーム:オーケストラのための「厳粛な歌」
Wolfgang Rihm : "Ernster Gesang" for Orchestra

ヤナーチェク:シンフォニエッタ
Janáček : Sinfonietta

ブラームス:ピアノ協奏曲第1番ニ短調作品15
Brahms : Piano Concerto No.1 in D minor Op.15

二つの旅

25歳でヤナーチェク・フィルの首席指揮者に任命されたアルミンクの指揮者としてのルーツを探る旅として「シンフォニエッタ」をシーズン・オープニングに選曲。もう一つの旅は昨年7月にこの世を去ったアルミンクが慕う作曲家、ヴォルフガング・リームの追悼としての「厳粛な歌」からブラームスへ還る旅。この二つの旅がアルミンクの中で融合し調和へと向かう、平和へのプロローグ。ゲニューシャスの繊細で知性に溢れたピアノイズムにも期待。

チケット料金(税込) … S:5,800円 A:5,200円 B:4,500円(学生:1,500円)
チケット発売日 … 2025年2月20日(木)

5/16 (金) 18:45開演 [17:45開場] 広島文化学園HBGホール **451.**
Friday May 16, 2025 Start 18:45[Open 17:45] Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

指揮:シルヴァン・カンブルラン Conductor : Sylvain Cambreling
ピアノ:阪田知樹 Piano : Tomoki Sakata

ドビュッシー:牧神の午後への前奏曲
Debussy : Prélude à l'après-midi d'un faune

ラヴェル(生誕150周年):ピアノ協奏曲ト長調
Ravel : Piano Concerto in G major

ラヴェル:高雅で感傷的なワルツ
Ravel : Valses nobles et sentimentales

ドビュッシー:交響詩「海」— 3つの交響的スケッチ
Debussy : La Mer, trois esquisses symphoniques pour orchestre

名シェフのフレンチ

三度目の客演でついに名匠カンブルランによるフランスと真ん中直球プログラムが披露される。近年活躍が目覚ましい阪田知樹をソリストに迎え、ラヴェルの生誕150周年にドビュッシーが華を添える。決して感傷に溺れず、作曲家への敬愛と尊重を忘れない。一見オーソドックスながら随所に見られる独特のニュアンスにニヤリ。全てが行き過ぎない。全てが納得のバランス感覚を誇る芸術的指揮と演奏を存分に堪能しよう。

チケット料金(税込) … S:5,800円 A:5,200円 B:4,500円(学生:1,500円)
チケット発売日 … 2025年3月17日(月)

6/27 (金) 18:45開演 [17:45開場] 広島文化学園HBGホール **452.**
Friday June 27, 2025 Start 18:45[Open 17:45] Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

ヴァイオリン&コンサートマスター:フォルクハルト・シュトイデ
Violin & Concertmaster : Volkhard Steude

モーツァルト:ディヴェルティメント ニ長調 K.136
Mozart : Divertimento in D major K.136

モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲第5番イ長調 K.219「トルコ風」
Mozart : Violin Concerto No.5 in A major K.219 "Turkish"

ドヴォルザーク:交響曲第8番ト長調作品88
Dvořák : Symphony No.8 in G major Op.88

出会いは運命!?

広響初の海外公演を彷彿させるモーツァルトとドヴォルザークのプログラム。ウィーンで共演したのは当時のウィーン・フィル第1コンサートマスターを務めていたゲルハルト・ヘッツェル。演目は同じモーツァルトの「トルコ風」。メインプログラムはドヴォルザークの「新世界交響曲」という内容で、この時の演奏は今でも語り種となっている。そして現在、ウィーン・フィルの第1コンサートマスターであるフォルクハルト・シュトイデが広響のミュージック・パートナーとして定期的に来演してくれている! 当時は誰もそんなことになろうとは思っていなかった…運命の出会いに感謝。

チケット料金(税込) … S:5,800円 A:5,200円 B:4,500円(学生:1,500円)
チケット発売日 … 2025年4月28日(月)

7/12 (土) 15:00開演 [14:00開場] 広島文化学園HBGホール **453.**
Saturday July 12, 2025 Start 15:00[Open 14:00] Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

指揮:秋山和慶 Conductor : Kazuyoshi Akiyama
チェロ:佐藤晴真 Violoncello : Haruma Sato

〈芥川也寸志 生誕100周年・誕生日〉

芥川也寸志:オーケストラのためのラプソディ
Yasushi Akutagawa : Rapsodia per Orchestra

芥川也寸志:チェロとオーケストラのための「コンチェルト・オスティナート」
Yasushi Akutagawa : Concerto Ostinato, for Violoncello and Orchestra

芥川也寸志:交響曲第1番
Yasushi Akutagawa : Prima Sinfonia (Symphony No.1)

芥川也寸志に捧げる

小説家・芥川龍之介の三男として1925年(大正14年)7月12日に生まれた。幼少から他界した父の遺品のSPレコードを聴いて育ち、ストラヴィンスキーが大好きで幼稚園に通う頃には「火の鳥」のメロディを口ずさんでいた。戦時中は学徒動員で徴兵されるも軍楽隊に配属、卒業後も作曲係上等兵として勤務し、軍楽隊の作・編曲を行っていた。終戦後は本格的に音楽の世界に身を投じ、数々の名作を生み出した。大江健三郎の台本によるオペラ「ヒロシマのオルフェ」も作曲。一般によく知られるようになったのはテレビでの活躍で「音楽のひろば」や「木曜洋画劇場」の司会も務め誰もが知る存在となった。「八甲田山」「八つ墓村」「赤穂浪士のテーマ」の作曲でも有名。惜しまれながらも63歳の若さでその生涯を閉じた。生きていれば100歳の誕生日となる記念日に、生前の芥川也寸志を知る秋山和慶の指揮で「オール芥川プログラム」を捧げる。

チケット料金(税込) … S:5,800円 A:5,200円 B:4,500円(学生:1,500円)
チケット発売日 … 2025年5月12日(月)



定期演奏会 Subscription Concert

9/20 (土) 15:00開演 [14:00開場] 広島文化学園HBGホール **454.**
Saturday September 20, 2025 Start 15:00 [Open 14:00] Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

指揮:尾高忠明 Conductor: Tadaaki Otaka
ホルン:シュテファン・ドール Horn: Stefan Dohr

リヒャルト・シュトラウス:ホルン協奏曲第2番変ホ長調
Richard Strauss: Horn Concerto No.2 in E-flat major

シベリウス(生誕160年):4つの伝説曲作品22(レンミンカイネン組曲)
Sibelius: Four Legends from the Kalevala Op.22 (Lemminkäinen Suite)

尾高×広響+ドール=RS / JS

カラヤン時代、ベルリン・フィルの首席ホルン奏者に君臨していたゲルト・ザイフェルトの実質の後任として1993年から30年以上世界一のオーケストラの重席を守り続けてきたシュテファン・ドールが広響定期に初登場。リヒャルト・シュトラウスの難曲「第2番」で共演する。また今回は一連の福山の公演で同じリヒャルトの「第1番」も演奏するという離れ業に挑むという。両作品を一挙に聴けるまたと無いチャンスと言えよう。そして指揮は、2021年から定期的(隔年)に登場の尾高忠明だ。北欧作品に定評のある広響と、尾高が自身の大切なレパートリーとする「レンミンカイネン組曲」を広島のファンに届けてくれる。これはまたとない機会になりそうだ。

チケット料金(税込) … S:5,800円 A:5,200円 B:4,500円(学生:1,500円)
チケット発売日 … 2025年7月22日(火)

10/24 (金) 18:45開演 [17:45開場] 広島文化学園HBGホール **455.**
Friday October 24, 2025 Start 18:45 [Open 17:45] Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

指揮:クリスティアン・アルミンク Conductor: Christian Arming
チェロ:スティーヴン・イッサーリス Violoncello: Steven Isserlis

細川俊夫:《森のなかで》室内オーケストラのための(日本初演)
Toshio Hosokawa: In the Forest for Chamber Orchestra (Japan Premiere)

ドヴォルザーク:チェロ協奏曲ロ短調作品104
Dvořák: Violoncello Concerto in B minor Op.104

マルティヌー:交響曲第5番 H.310
Martinů: Symphony No.5 H.310

望郷と記憶の果てに

広響の2019「平和の夕べ」に客演し、卓越した最上級の演奏で聴衆を魅了したスティーヴン・イッサーリスが広響定期に初登場。同じアルミンクとのコンビで、チェロ協奏曲の金字塔であるドヴォルザークを奏でる。広響コンポーザー・イン・レジデンス細川俊夫の「森のなかで」(日本初演)をはじめとする今回の全プログラムに共通するテーマは帰郷や記憶であり、故郷への思いが懐かしい自然の情景に重ねて蘇る。そして、前任の下野竜也がティスカバリー・シリーズで取り上げたマルティヌーの交響曲が、今回の「第5番」の演奏で全曲補完されるのも嬉しい限りだ。

チケット料金(税込) … S:5,800円 A:5,200円 B:4,500円(学生:1,500円)
チケット発売日 … 2025年8月25日(月)

11/22 (土) 15:00開演 [14:00開場] 広島文化学園HBGホール **456.**
Saturday November 22, 2025 Start 15:00 [Open 14:00] Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

指揮:ハンヌ・リントウ Conductor: Hannu Lintu
ヴァイオリン:庄司紗矢香 Violin: Sayaka Shoji

シューマン:ヴァイオリン協奏曲ニ短調
Schumann: Violin Concerto in D minor

フランツ・シュミット:交響曲第4番ハ長調
Franz Schmidt: Symphony No.4 in C major

いのちの旋律

シューマンが自殺未遂を図る直前に書き上げた「天使の主題」がこのヴァイオリン協奏曲の第2楽章に使われていることから妻のクララはこの曲の演奏を禁止、そのことが原因で、シューマンの死後忘れられた作品となってしまった。この曲が日の目を見たのは1937年のことで、後半に演奏するシュミットの交響曲第4番はこの時すでに作曲、初演(1934年)されていた。シュミットの4番もまた内省的で一人娘の死を悼み、自身の死を意識した作品とされている。今時代を超えて二人の作曲家晩年の2作品がハンヌ・リントウと庄司紗矢香という最高の機会を得て広島で再現される。

チケット料金(税込) … S:5,800円 A:5,200円 B:4,500円(学生:1,500円)
チケット発売日 … 2025年9月22日(月)

2026 1/23 (金) 18:45開演 [17:45開場] 広島文化学園HBGホール **457.**
Friday January 23, 2026 Start 18:45 [Open 17:45] Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

指揮:ジェームズ・フェデック Conductor: James Feddeck
ピアノ:クシシュトフ・ヤブウォンスキ Piano: Krzysztof Jablonski

ベルリオーズ:歌劇「ベアトリスとベネディクト」序曲
Berlioz: Béatrice et Bénédict, Overture

ショパン:ピアノ協奏曲第2番へ短調作品21
Chopin: Piano Concerto No.2 in F minor Op.21

ショスタコーヴィチ(没後50年):交響曲第6番ロ短調作品54
Shostakovich: Symphony No.6 in B minor Op.54

ワルシャワの記憶

世界的パンデミック前の2019年8月、かのショパンコンクールの会場として名高いワルシャワ・フィルハーモニーホールで開催された「ショパンと彼のヨーロッパ」国際音楽祭に広響が参加、いわゆる「広響ポーランド公演」で共演を予定していたネルソン・フレイレの代役で急遽出演したクシシュトフ・ヤブウォンスキはまるでショパンがとり憑いたような演奏で、満場の観客を魅了し、鳴り止まない喝采の中、3度のアンコールに応えた。是非とも広島の皆様がこの演奏を届けようとして計画するも、コロナ禍で来日叶わず、ようやくこの機を得ることとなった。指揮者のフェデックも2021年に来日叶わず、2023年に共演。その時の好演が今回に結びついた。

チケット料金(税込) … S:5,800円 A:5,200円 B:4,500円(学生:1,500円)
チケット発売日 … 2025年11月25日(火)



©Martin Richardson



©Simon Pauly



©Satoshi Aoyagi



©Marco Borggreve



©Laura Stevens



©B Ealovega



©Claire Chen



©Janine Guldener



©JF Mousseau

定期演奏会 Subscription Concert

2/14 (土) 15:00開演 [14:00開場] 広島文化学園HBGホール **458.**
Saturday February 14, 2026 Start 15:00 [Open 14:00] Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

プレミアム定期

指揮:クリスティアン・アルミンク
Conductor : Christian Arming
ピアノ:久末航
Piano : Wataru Hisasue
ジークムント(テノール):村上敏明
Siegmund (Tenor) : Toshiaki Murakami
ジークリンデ(ソプラノ):渡邊仁美
Sieglinde (Soprano) : Hitomi Watanabe
ファンディング(バリトン):志村文彦
Hunding (Bariton) : Fumihiko Shimura

リスト(没後140年):ピアノ協奏曲第1番変ホ長調 S.124/R.455
Liszt : Piano Concerto No.1 in E-flat major S.124/R.455

ワーグナー:楽劇「ワルキューレ」より第1幕(演奏会形式・字幕付き)
Wagner : Die Walküre Act1 (群馬交響楽団共同制作)

平和のかけら

被爆80周年定期演奏会のハイライトに、楽劇「ワルキューレ」第1幕(演奏会形式)をアルミンク指揮で贈る。前半はリストの没後140年を記念し、2024年開催のゲザ・アンダ・国際ピアノコンクールでリスト・バルトーク賞を受賞し、審査員を務めた細川俊夫とマルタ・アルゲリッチが共に推薦する久末航を抜擢。ピアノ協奏曲第1番を届ける。ちなみにリストは1876年のパイロイトにおける「ニーベルングの指環」全曲世界初演を当時観客として拝聴していた。アルミンクが役柄に応じて厳選した3名の歌手とともに楽劇「ワルキューレ」から「神々の黄昏」へ至る物語りに想いを馳せ、現代においてなお続く紛争と渦巻く陰謀や欲望、憎しみの連鎖を超え、真なる愛と平和を象徴する広島の想いを世界に届ける。

チケット料金(税込) … S:6,800円 A:6,200円 B:5,500円(学生:1,500円)
チケット発売日 … 2025年12月15日(月)

3/7 (土) 15:00開演 [14:00開場] 広島文化学園HBGホール **459.**
Saturday March 7, 2026 Start 15:00 [Open 14:00] Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

指揮:ピエタリ・インキネン
Conductor : Pietari Inkinen
ピアノ:キット・アームストロング
Piano : Kit Armstrong

シベリウス:交響的幻想曲「ポホヨラの娘」作品49
Sibelius : Pohjola's Daughter Op.49

リスト(没後140年):ピアノ協奏曲第2番イ長調 S.125/R.456
Liszt : Piano Concerto No.2 in A major S.125/R.456

ブラームス:交響曲第2番ニ長調作品73
Brahms : Symphony No.2 in D major Op.73

インキネン&アームストロング 至高の芸術

コロナ禍で共演が叶わなかった待望のピエタリ・インキネンを指揮者に迎え、シベリウスとブラームス、後期ロマン派の名作を届ける。インキネンといえば、2023年のパイロイト音楽祭で指環全曲を指揮し絶賛されたことで注目を集めたところである。世界で最も厳しい聴衆と評論家が注視する音楽祭として有名であるが、その大舞台で成功を取ったことで今後の活躍がさらに楽しみである。一方ソリストのキット・アームストロングも広響初共演。「成熟した音楽性と若者特有の大胆さを備える」と絶賛され、すでに世界の最前線で活躍する。被爆80周年を締めくくる定期演奏会として最後まで目が離せないラインナップが出揃った。

チケット料金(税込) … S:5,800円 A:5,200円 B:4,500円(学生:1,500円)
チケット発売日 … 2026年1月7日(水)

被爆80周年 | Piece of Peace
平和のかけら

特別定期演奏会 Special Subscription Concert

ウラディーミル・フェドセーエフを迎えて

6/21 (土) 15:00開演 [14:00開場] 広島国際会議場フェニックスホール
2025 Saturday June 21, 2025 Start 15:00 [Open 14:00] Phoenix Hall Hiroshima

指揮:ウラディーミル・フェドセーエフ
Conductor : Vladimir Fedoseyev
ピアノ:角野隼斗
Piano : Hayato Sumino
トランペット:児玉隼人*
Trumpet : Hayato Kodama

ショスタコーヴィチ(没後50年):ピアノ協奏曲第1番ハ短調作品35*
Shostakovich : Piano Concerto No.1 in C minor Op.35

チャイコフスキー:交響曲第5番ハ短調作品64
Tchaikovsky : Symphony No.5 in E minor Op.64

未来への継承

少年期にレニングラードの壮絶な戦争体験の中で音楽の意味を見出した巨匠ウラディーミル・フェドセーエフがロシアを代表する二人の作曲家、ショスタコーヴィチとチャイコフスキーの名作に未来へのメッセージを込める。そして、次代を担う角野隼斗と児玉隼人(二人のHAYATO)との共演では92歳のマエストロは何を語り、何を託すのか。被爆80周年の節目に広響の持てる全てを注ぎ一世代の演奏で応える。

本公演の会場は「広島国際会議場フェニックスホール」です。

チケット料金(税込) … S:12,000円 A:9,000円
※小・中・高校生:S・Aとも半額
チケット発売日 … 2025年4月21日(月)

本公演は年間および前期定期会員に含まれません。改めてのお申し込みが必要です。

コンサート会員先行予約 … 2025年4月14日(月)
コンサート会員割引(S席のみ) … 9,600円



©Anja Köhler



©Ryuya Amao



被爆80周年 酒井茜&広響室内楽コンサート ~明子さんのピアノとともに~

|日時| 2025年6月22日(日) 15:00開演 [14:30開場]
|会場| JMSアステールプラザ2F オーケストラ等練習場

ピアノ:酒井茜 ヴァイオリン:北田千尋 ヴィオラ:安保恵麻
チェロ:マーティン・スタンツェライト フルート:森川公美 クラリネット:高尾哲也

広響平和音楽大使マルタ・アルゲリッチが推薦するピアニスト、酒井茜が
広島のためにプロデュース。

ショパン、シュピルマン(戦場のピアニスト)、ヴァインベルグ、メシアン、細川俊夫から、
シューマンまで多彩な音楽で広響メンバーとともに平和への想いを捧げます。

●入場料(税込・全席自由) / 一般:2,000円、6/21のチケットをご購入の方は1,000円



酒井 茜



2025「平和の夕べ」コンサート An Evening of Peace Concert

被爆80周年“Music for Peace” マリア・ジョアン・ピリスを迎えて

2025
8/5 (火) 18:45開演 [17:45開場] 広島文化学園HBGホール
Tuesday August 5, 2025 Start 18:45 [Open 17:45] Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

ザ・シンフォニーホール公演「平和の夕べ」
8/7 (木) 19:00開演 [18:00開場] ザ・シンフォニーホール(大阪)
Thursday August 7, 2025 Start 19:00 [Open 18:00] The Symphony Hall, Osaka
共催: ザ・シンフォニーホール

東京オペラシティ公演「平和の夕べ」
8/8 (金) 19:00開演 [18:00開場] 東京オペラシティ コンサートホール
Friday August 8, 2025 Start 19:00 [Open 18:00] Tokyo Opera City Concert Hall
マネジメント協力: KAJIMOTO

指揮: クリスティアン・アルミンク
Conductor: Christian Arming

ピアノ: マリア・ジョアン・ピリス ソプラノ: 石橋栄実*
Piano: Maria João Pires Soprano: Emi Ishibashi

ベートーヴェン: ピアノ協奏曲第4番ト長調作品58
Beethoven: Piano Concerto No.4 in G major Op.58

マーラー: 交響曲第4番ト長調*
Mahler: Symphony No.4 in G major

癒し、歓び、祈りの「第4番」

2024年「第35回高松宮殿下記念世界文化賞」を受賞したマリア・ジョアン・ピリス(ピレシュ)と広響の夢の初共演が実現! 世界が衝撃を受けた2019年の引退からコロナ禍を経て2022年の復帰以来、日本でのコンチェルト演奏は今回が初! ベートーヴェンとマーラーの「第4番」で、音楽で平和のメッセージを届ける。

【広島】チケット料金(税込) … S:11,000円 A:9,000円 ※小・中・高校生:S・Aとも半額
チケット発売日 … 2025年6月5日(木) 定期会員先行予約 … 2025年5月26日(月)~5月30日(金)

【大阪】チケット料金(税込) … S:11,000円 A:9,000円 ※小・中・高校生:S・Aとも半額
チケット発売日 … 2025年3月23日(日)/広響事務局 2025年3月24日(月)

【東京】チケット料金(税込) … S:14,000円 A:12,000円 B:9,000円 ※小・中・高校生:S・Aとも半額
チケット発売日 … 2025年3月23日(日)/広響事務局 2025年3月24日(月)

被爆80周年 | Piece of Peace
平和のかけら

被爆80周年特別公演

《戦争レクイエム》

ボーンマス・シンフォニー・コーラスを迎えて

2025
9/6 (土) 15:00開演 [14:00開場] 広島国際会議場フェニックスホール
Saturday September 6, 2025 Start 15:00 [Open 14:00] Phoenix Hall Hiroshima

指揮: ギャビン・カー ソプラノ: 大村博美
Conductor: Gavin Carr Soprano: Hiromi Omura

テノール: ジェイムス・ギルクリスト バリトン: ロドリック・ウィリアムズ
Tenor: James Gilchrist Baritone: Roderick Williams

合唱: ボーンマス・シンフォニー・コーラス、NHK広島児童合唱団
Chorus: Bournemouth Symphony Chorus, NHK Hiroshima Children Chorus

ブリテン: 戦争レクイエム作品66
Britten: War Requiem Op.66

友好と平和を祈念して

この度、英国の名門、ボーンマス・シンフォニー・コーラスと音楽監督であるギャビン・カー氏を迎え、ブリテン作曲の「戦争レクイエム」を、被爆80周年を記念する特別な公演として広島で開催できることを嬉しく思います。ブリテンはイギリスを代表する作曲家で、この「戦争レクイエム」は第2次世界大戦の全ての国の犠牲者を追悼するために作曲されました。特に3名のソリスト(独唱者)は対戦で敵対していた国々から招くことを想定し、戦争の和解と平和の直接的なメッセージとしました。今回はイギリスと日本の友好として、素晴らしい3名の独唱をお招きする事と致しました。本演目は、大編成のオーケストラに加え、小編成オーケストラ、3名の独唱者と混声合唱、さらには児童合唱という、多くの演奏者が一堂に会する特殊性から演奏の機会に恵まれることが少なく、おそらく広島では今回が初演となるのではないのでしょうか。皆様には聴き馴染みのない作品かもしれませんが、どうか多くの皆様にこの素晴らしい歴史的作品をお聴きいただきたく、会場に足をお運びいただきますようお願いいたします。

公益社団法人広島交響楽協会

チケット料金(税込) … S:5,000円 A:3,000円 ※小・中・高校生:S・Aとも半額
チケット発売日 … 2025年7月7日(月)

広響コンサート会員招待公演

※年間・中期定期会員は事務局で指定した座席指定券をお送りします。その他の会員は当日座席指定券の引換えを行います。



YAMAHA
Make Waves

文化系?
いやいや余裕で、
体育会系です!

音楽って、めんどくさい。

だから、好き◎

ヤマハミュージック 広島店

〒730-8628 広島市中区紙屋町1-1-18 TEL:082-244-3666(代) <https://retailing.jp.yamaha.com/shop/hiroshima>



株式会社ヤマハミュージックジャパン

被爆80周年事業への寄付のお願い

本年、広島への原爆投下の惨禍から80年目を迎えるにあたり、広島を拠点に、広島の復興と共に歩んできた当楽団は、音楽を通じて平和・希望・発展に向けたメッセージを世界に発信する「被爆80周年事業」を計画しております。

6月にウラディーミル・フェドセーエフを迎えての特別定期演奏会、8月にマリア・ジョアン・ピリスを迎えての「平和の夕べ」コンサート 広島、大阪、東京公演、「被爆80周年 ヒロシマとモーツァルト」と題したシン・ディスカバリー・シリーズなどの記念公演を予定しています。ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

詳しくは広響事務局(TEL 082-532-3080)までお問い合わせください。

税法上の
優遇措置

公益社団法人広島交響楽協会は広島県より「公益社団法人」の認定を受けており、当協会への寄付には税制上の優遇措置がございます。 ※寄付金の控除・損金算入に関する詳しい情報は、税務署または国税庁のホームページで確認ください。国税庁ホームページ <https://www.nta.go.jp/>



シン・ディスカバリー・シリーズ Discovery Series

被爆80周年〈ヒロシマとモーツァルト〉

指揮:クリスティアン・アルミンク
Conductor : Christian Arming

私が音楽監督に就任して最初のシーズン(現在進行中ですが)は、母国オーストリアに関わりの深いモーツァルトとコルンゴルトを「ふたりのヴォルフガング」というタイトルでお贈りしました。そして2年目のシーズンを考えた時、まずモーツァルトはオーケストラの音創りでとても大切ですので、これは続けよう。そしてモーツァルトに対峙する作品は? としたところ、2025年は広島に原爆が投下されてから80年の節目ですので、「ヒロシマ」を題材、または関係する作品を紹介できないかと考えました。幸いそれらの作品の情報については楽団に蓄積されていたのですが、ペンデレツキのように過去何度も演奏された定番の作品や、近年作曲された藤倉や、コンポーザー・イン・レジデンスを務める細川作品の他、広響が初めて取り組む演目として、ジョン・アダムズと大木正夫をラインナップに取り入れました。2023年には映画「オッペンハイマー」が広島でも上演されたと聞きます。また2016年には当時米国のオバマ大統領が広島を訪れ、歓迎を持って受け入れられました。世界中の人たちが「広島」の寛容と慈愛に心を揺さぶられた瞬間でした。広島交響楽団はこれからも Music for Peace をモットーに音楽活動を続けて行きます。皆様の温かい応援への感謝と原爆犠牲者への追悼を込めて、最後はモーツァルトのレクイエムで締めくりたいと思います。

広島交響楽団音楽監督 クリスティアン・アルミンク

【会場】JMSアステールプラザ 大ホール JMS Aster Plaza Hall

チケット料金(税込) … S:5,800円 A:4,800円 B:3,800円(学生:1,500円)

2025
4/25 (金) 18:45開演 [17:45開場]
Friday April 25, 2025 Start 18:45 [Open 17:45]



ピアノ:小林愛実
Piano : Aimi Kobayashi

糀場富美子:広島レクイエム
Tomiko Kohjiba : HIROSHIMA REQUIEM for String Orchestra

モーツァルト:ピアノ協奏曲第20番ニ短調 K.466
Mozart : Piano Concerto No.20 in D minor K.466

ジョン・アダムズ:「ドクター・アトミック・シンフォニー」
John Adams : Doctor Atomic Symphony

チケット発売日 … 2025年2月25日(火)

7/24 (木) 18:45開演 [17:45開場]
Thursday July 24, 2025 Start 18:45 [Open 17:45]



ピアノ:小菅優
Piano : Yu Kosuge

ペンデレツキ:広島犠牲者に捧げる哀歌
Penderecki : Threnody to the Victims of Hiroshima

藤倉大:ピアノ協奏曲第4番「Akiko's Piano」
Dai Fujikura : Piano Concerto No.4 "Akiko's Piano"

モーツァルト:交響曲第38番ニ長調 K.504「プラハ」
Mozart : Symphony No.38 in D major K.504 "Prague"

チケット発売日 … 2025年5月26日(月)



被爆80周年 | Piece of Peace
平和のかけら

10/31 (金) 18:45開演 [17:45開場]
Friday October 31, 2025 Start 18:45 [Open 17:45]



大木正夫:交響曲第5番「ヒロシマ」
Masao Ohki : Symphony No.5 "Hiroshima"

モーツァルト:交響曲第41番ハ長調 K.551「ジュピター」
Mozart : Symphony No.41 in C major K.551 "Jupiter"

チケット発売日 … 2025年8月29日(金)



2026
2/25 (水) 18:45開演 [17:45開場]
Wednesday February 25, 2026 Start 18:45 [Open 17:45]



ソプラノ:種谷典子
Soprano : Noriko Tanetani

アルト:藤井麻美
Alto : Asami Fujii

テノール:鈴木准
Tenor : Jun Suzuki

バリトン:ジョン・ハオ
Bariton : Zhong Hao

合唱:エリザベト音楽大学合唱団
Chorus : Elisabeth University of Music Choir

細川俊夫:《おお、大いなる神秘よ》同声合唱のための
Toshio Hosokawa : O Magnum Mysterium for Female Chorus

細川俊夫:《渦》オーケストラのための
Toshio Hosokawa : Uzu for Orchestra

モーツァルト:レクイエム ニ短調 K.626(ジュスマイヤー完成版-新モーツァルト全集)
Mozart : Requiem in D minor K.626 (Completed by Franz Xaver Sùbmayr, in its traditional form)

チケット発売日 … 2025年12月25日(木)



2024年度シン・ディスカバリー・シリーズ
《ふたりのヴォルフガング Mozart & Korngold》より

音楽の花束〈春・秋・冬〉～広響名曲コンサート Bouquet of Music - Masterpiece Concert

2024国際コンクールの優勝者を迎えて

「名曲」-それは、ミューズ(音楽の女神)の世界に咲く多彩な花々。名曲の数々を花束にしてお届けする年3回のシリーズ。2025年度は2024年に開催された国際コンクールから、広島と浜松、チューリッヒの各コンクールの優勝者を迎え、歴代の作曲家たちの「第1番」のコンチェルトとシンフォニーで纏めました。才能あふれる若きアーティストたちの華やかなステージにご期待ください!

【会場】 広島国際会議場フェニックスホール Phoenix Hall Hiroshima

チケット料金(税込) … S:5,000円(ペア:8,000円) A:4,000円 B:3,000円(学生:1,500円)

春 2025 **5/10** (土) 15:00開演 [14:00開場]
Spring Saturday May 10, 2025 Start 15:00 [Open 14:00]

指揮: **シェン・イーウェン** (第2回ひろしま国際指揮者コンクール 優勝)
Conductor : Shen Yiwen (The 2nd Hiroshima International Conductor Competition, 1st Place)

ピアノ: **上原彩子**
Piano : Ayako Uehara

グリンカ: 歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲
Glinka : Ruslan and Lyudmila, Overture

チャイコフスキー: ピアノ協奏曲第1番変ロ短調作品23
Tchaikovsky : Piano Concerto No.1 in B-flat minor Op.23

ブラームス: 交響曲第1番ハ短調作品68
Brahms : Symphony No.1 in C minor Op.68

2022年から隔年開催で始まった「ひろしま国際平和文化祭(ひろフェス)」の中で、音楽部門を代表する催しとして第1回目は「次世代指揮者コンクール」とした「ひろしま国際指揮者コンクール」。音楽プロデューサーに当時の音楽総監督の下野竜也が就任し、第1回目のコンクールの審査委員長を務めた。第2回目は現音楽監督のクリスティアン・アルミンクが審査委員長を務め、第1回目を大きく上回る応募者から中国のシェン・イーウェンが優勝し、合わせて聴衆賞と細川賞、オーケストラ賞の全てを受賞する快挙を成し遂げた。シェンは指揮者としての経歴に加え、作曲家、ピアニストとしても活躍しているが、日本での本格的な指揮は今回が初めてとなる。ソリストには2002年に開催された第12回チャイコフスキー国際コンクール ピアノ部門において、日本人として史上初の第1位を獲得した上原彩子がチャイコフスキーの協奏曲で協演する。

チケット発売日 … 2025年2月10日(月)

秋 2025 **11/8** (土) 15:00開演 [14:00開場]
Autumn Saturday November 8, 2025 Start 15:00 [Open 14:00]

指揮: **沼尻竜典**
Conductor : Ryusuke Numajiri

ピアノ: **鈴木愛美** (第12回浜松国際ピアノコンクール 優勝)
Piano : Manami Suzuki (The 12th Hamamatsu International Piano Competition, 1st Place)

ベートーヴェン: ピアノ協奏曲第1番ハ長調作品15
Beethoven : Piano Concerto No.1 in C major Op.15

ショスタコーヴィチ(没後50周年): 交響曲第1番ヘ短調作品10
Shostakovich : Symphony No.1 in F minor Op.10

浜松国際ピアノコンクールは、浜松市市制施行80周年を記念して1991年から開催された。浜松市はヤマハが創業した土地であり、ヤマハから分かれたカワイも浜松で創業するなど、我が国における楽器メーカーがひしめく「楽器のまち」として知られる。1997年から中村紘子が長年にわたり審査委員長を務めたことで世界的に知られるコンクールへと成長発展を遂げ、以後歴代優勝者たちは華々しい活躍で注目を集めている。現在、2018年から小川典子が審査委員長を務め、第12回大会となった2024年11月23、24日の最終審査において、鈴木愛美が日本人として初優勝を飾り、合わせて室内楽賞と聴衆賞を受賞した。鈴木は2023年の第47回ビティナピアノコンペティション特級グランプリおよび第92回日本音楽コンクールでも優勝している。

チケット発売日 … 2025年5月12日(月)

冬 2026 **2/28** (土) 15:00開演 [14:00開場]
Winter Saturday February 28, 2026 Start 15:00 [Open 14:00]

指揮: **デイヴィッド・レイランド**
Conductor : David Reiland

ピアノ: **イリヤ・シュムクラ** (第16回ゲザ・アンダ国際ピアノコンクール 優勝)
Piano : Ilya Shmukler (Concours Géza Anda 2024, 1st Place)

ショパン: ピアノ協奏曲第1番ホ短調作品11
Chopin : Piano Concerto No.1 in E minor Op.11

シューマン: 交響曲第1番変ロ長調作品38「春」
Schumann : Symphony No.1 in B-flat major Op.38 "Spring"

チューリッヒで開催されているゲザ・アンダ国際ピアノコンクールは、日本ではあまり知られていないが、1900年代半ばに活躍した名ピアニストであるアンダ・ゲーザの名を冠したコンクールで、1979年以来3年に1回の割合で開催されている。過去日本人の優勝者はいないが、藤原由紀乃が第3回大会で1位なしの2位で最高位を受賞(第4回大会でも2位)。第9回大会で河村尚子が3位を受賞した。2024年に開催された際には、広響に関係が深い細川俊夫とマルタ・アルゲリッチが審査員を務めたことで、当コンクールの優勝者を出演者として招くこととなり、モスクワ出身のイリヤ・シュムクラが見事優勝を飾った。シュムクラは、コンクールへの挑戦やリサイタル等で度々日本を訪れ、2019年の第3回Shigeru Kawai 国際ピアノコンクールでも優勝している。

チケット発売日 … 2025年11月10日(月)

～第3回ひろしま国際平和文化祭 開催1年前イベント～

広島交響楽団 夏休みスペシャル

ドラゴンクエストコンサート

2025 **8/16** (土) 15:00開演 [14:00開場] 広島文化学園HBGホール
Saturday August 16, 2025 Start 15:00 [Open 14:00] Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

指揮: **喜古恵理香**
Conductor : Erika Kiko

すぎやまこういち: 交響組曲「ドラゴンクエストIX」星空の守り人

チケット料金(税込) : S:6,000円 A:5,000円
※小・中・高校生:S・Aとも半額(未就学児の入場不可)
チケット発売日 : 2025年5月19日(月)

協力: スギヤマ工房株式会社、株式会社スクウェア・エニックス





地域定期演奏会 Subscription Concert In Hatsukaichi, Kure

“作曲家二人展”

第28回廿日市定期演奏会

2025
4/20 (日) 15:00開演[14:15開場] はつかいち文化ホール ウッドワンさくらびあ
Sunday April 20, 2025 Start 15:00[Open 14:15] Hatsukaichi Cultural Hall WOODONE Sakurabia

指揮:クリスティアン・アルミンク
Conductor : Christian Arming
ピアノ:江口玲
Piano : Akira Eguchi

“Grieg & R.Strauss”

グリーク:劇音楽「ペールギュント」組曲より抜粋 (朝、アノラの踊り、ソルヴェイグの歌)
Grieg : Peer Gynt, Suite Selection
オーゼの死、山の魔王の宮殿にて

グリーク:ピアノ協奏曲イ短調作品16
Grieg : Piano Concerto in A minor Op.16

リヒャルト・シュトラウス:歌劇「ばらの騎士」組曲作品59
Richard.Strauss : Der Rosenkavalier Op.59

北欧ノルウェーのグリークと西欧ドイツのリヒャルト・シュトラウス、二人の作曲家の描く物語が会う。放蕩息子ペール・ギュントの奇想天外な冒険とその生涯。対して、ウィーンの貴族社会を舞台とした恋愛コメディ。それら様々な場面が目の前に浮かび上がる、素敵すぎる音楽が組曲のダイジェスト版として華麗なるオーケストラサウンドで展開される。アメリカで学び、現在も拠点として活躍するベテラン江口玲のピアノにも注目。北欧のシヨパンと表されるグリークの繊細な語り口を絶妙に表現してくれるだろう。

チケット料金(税込) … S:4,500円 A:4,000円(学生:1,500円)
チケット発売日 … 2025年2月16日(日) / 広響事務局 2025年2月17日(月)



©kunihisa kobayashi



©ヒダキトモコ

第35回呉定期演奏会

7/20 (日) 14:30開演[13:45開場] 呉信用金庫ホール
Sunday July 20, 2025 Start 14:30[Open 13:45] The Kureshinkinbank Hall

指揮:徳永二男
Conductor : Tsugio Tokunaga
ヴァイオリン:郷古廉
Violin : Sunao Goko

“Beethoven & Schubert”

ベートーヴェン:劇音楽「エグモント」作品84序曲
Beethoven : Egmont Op.84, Overture

ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲ニ長調作品61
Beethoven : Violin Concerto in D major Op.61

シューベルト:交響曲第7番ロ短調 D.759「未完成」
Schubert : Symphony No.7 in B minor D.759 “Unfinished”

新旧NHK交響楽団のコンサートマスターの共演に注目が集まる。1976年(～1994年)に就任した徳永二男と2024年から第1コンサートマスターに就任した郷古廉、実に47歳差の二人の才能がベートーヴェンとシューベルトの音楽に迫る。特にベートーヴェンの協奏曲での直接共演では、レジェンド徳永の指揮が若い郷古の独奏をどのように支え、語りかけるのか、夢の共演が待ち遠しい。

チケット料金(税込) … S:4,500円 A:4,000円 学生:1,500円
チケット発売日 … 2025年4月26日(土) / 広響事務局 2025年4月28日(月)



©Hisao Suzuki

被爆80周年 | Piece of Peace
平和のかけら

Subscription Concert In Shimane, Higashihiroshima

第32回島根定期演奏会

9/28 (日) 14:00開演[13:15開場] 出雲市民会館
Sunday September 28, 2025 Start 14:00[Open 13:15] Izumo Civic Hall

指揮:飯森範親
Conductor : Norichika Iimori
ヴァイオリン:周防亮介
Violin : Ryosuke Suho

“Tchaikovsky & Dvořák”

チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲ニ長調作品35
Tchaikovsky : Violin Concerto in D major Op.35

ドヴォルザーク:交響曲第9番ホ短調作品95 B.178「新世界より」
Dvořák : Symphony No.9 in E minor Op.95 B.178 “From the New World”

数々のコンクールでの受賞歴と「第25回出光音楽賞」をはじめとする新人賞を次々に受賞するなど、圧倒的な実力で人気の周防亮介が広響と初共演。指揮は広響の元正指揮者で、国内有数のオーケストラポストを歴任する飯森範親だ。2021年にリリースされた周防亮介初のコンチェルト・アルバムCD「チャイコフスキー&メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲」で指揮を執ったのも飯森範親で、同コンビでのチャイコフスキーの協奏曲が生で聴けるまたとない機会。広響正指揮者退任後、互いに成長を遂げた新たな飯森・広響による「新世界交響曲」にも期待が膨らむ。

チケット料金(税込) … 一般:5,000円 学生:1,500円
チケット発売日 … 2025年6月30日(月)



©山岸伸



©JUNICHIRO MATSUO

第6回東広島定期演奏会

11/29 (土) 15:00開演[14:15開場] 東広島芸術文化ホールくらら
Saturday November 29, 2025 Start 15:00[Open 14:15] Higashihiroshima Art & Culture Hall Kurara

指揮:広上淳一
Conductor : Junichi Hirokami
ピアノ:中川優芽花
Piano : Yumeka Nakagawa

“Chopin & Tchaikovsky”

ショパン:ピアノ協奏曲第1番ホ短調作品11
Chopin : Piano Concerto No.1 in E minor Op.11

チャイコフスキー:交響曲第4番ヘ短調作品36
Tchaikovsky : Symphony No.4 in F minor Op.36

難関として世界的に知られる、クララ・ハスキル国際ピアノコンクールにおいて第29回大会(2021年)で見事優勝に輝いた中川優芽花をソリストに迎え、得意とするショパンを披露する。(ファイナル審査ではショパンの2番を弾いた。)指揮はオーケストラ・アンサンブル金沢のアーティスティック・リーダーを務め、2025年1月から名門マレーシア・フィルの第5代音楽監督に就任する広上淳一だ。常に作品が持つ魅力とオーケストラの潜在力を引き出し、観客だけでなく演奏者からも人気の指揮者の一人である。きっと今回もチャイコフスキーの新たな魅力に気付かせてくれることだろう。

チケット料金(税込) … S:4,500円 A:4,000円(学生:1,500円)
チケット発売日 … 2025年7月25日(金)



©Masaaki Tomitori



©Susanne Diesner

オーケストラ福山定期 Orchestra Fukuyama Concert Series

[会場] ぶくやま芸術文化ホール リーデンローズ Reed & Rose Main Hall, Fukuyama
 チケット料金(税込) … S:5,500円 A:4,500円 B:3,500円 学生(3F):1,750円
 Sペア:9,900円 Aペア:8,100円 Bペア:6,300円

Vol.8
 2025
6/29 (日) 15:00開演 [14:15開場]
 Sunday June 29, 2025 Start 15:00 [Open 14:15]

ヴァイオリン&コンサートマスター: フォルクハルト・シュトイデ
 Violin & Concertmaster: Volkhard Steude

モーツァルト: デイヴェルティメント ニ長調 K.136
 Mozart: Divertimento in D major K.136

モーツァルト: ヴァイオリン協奏曲第5番イ長調 K.219 「トルコ風」
 Mozart: Violin Concerto No.5 in A major K.219 "Turkish"

ドヴォルザーク: 交響曲第8番ト長調作品88
 Dvořák: Symphony No.8 in G major Op.88

チケット発売日 … 2025年3月1日(土)



Vol.9
9/21 (日) 15:00開演 [14:15開場]
 Sunday September 21, 2025 Start 15:00 [Open 14:15]

指揮: 尾高忠明 Conductor: Tadaaki Otaka
 ホルン: シュテファン・ドール Horn: Stefan Dohr

リヒャルト・シュトラウス: ホルン協奏曲第1番変ホ長調作品11
 Richard Strauss: Horn Concerto No.1 in E-flat major Op.11

シベリウス(生誕160年): 4つの伝説曲作品22(レンミンカイネン組曲)
 Sibelius: Four Legends from the Kalevala Op.22 (Lemminkäinen Suite)

チケット発売日 … 2025年6月7日(土)



Vol.11
 2026
2/7 (土) 15:00開演 [14:15開場]
 Saturday February 7, 2026 Start 15:00 [Open 14:15]

指揮: クリスティアン・アルミンク Conductor: Christian Arming
 チェロ: 鳥羽咲音 Violoncello: Sakura Toba

オフエンバック: 喜歌劇「天国と地獄」序曲
 Offenbach: Orphée aux Enfers, Overture

グルダ(没後25年): チェロ協奏曲
 Gulda: Konzert für Violoncello und Bläserchester

ヨハン・シュトラウス二世(生誕200周年):
 Johann Strauss II:

喜歌劇「こうもり」序曲
 Die Fledermaus, Overture

ポルカ「ハンガリー万歳!」作品332
 Polka "Éljen a Magyar!" Op.332

ポルカ・フランセーズ「クラップフェンの森にて」作品336
 Polka française "Im Krapfenwald'l" Op.336

ワルツ「ウィーン気質」作品354
 Waltz "Wiener Blut" Op.354

エジプト行進曲作品335
 Ägyptischer Marsch Op.335

ワルツ「南国のバラ」作品388
 Waltz "Rosen aus dem Süden" Op.388

チケット発売日 … 2025年10月18日(土)

●オーケストラ福山定期のチケットお申し込み、お問い合わせはリーデンローズ(TEL 084-928-1810)で承ります。



チケットのご案内 Ticket Information

被爆80周年 Piece of Peace
 平和のかけら



料金改定のお知らせ

諸経費増嵩のため、2025年度公演分より、下記のとおりチケット料金と会員会費を改定させていただくことといたしました。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。※定期演奏会および定期会員会費の変更はございません。

チケット料金(新料金)

	S席	A席	B席	学生	S席ペア
ディスカバリー・シリーズ	5,800円	4,800円	3,800円	(B席)1,500円	—
音楽の花束 ～広響名曲コンサート	5,000円	4,000円	3,000円	(B席)1,500円	8,000円
廿日市定期演奏会	4,500円	4,000円	—	(A席)1,500円	—
呉定期演奏会	4,500円	4,000円	—	(全席)1,500円	—
東広島定期演奏会	4,500円	4,000円	—	(A席)1,500円	—
島根定期演奏会 (出雲市民会館)	一般:5,000円			(全席)1,500円	—

会員会費(新料金)

	S席	A席	B席
ディスカバリー会員	17,400円	14,400円	12,400円
名曲コンサート会員	12,000円	9,600円	—

チケットの購入方法

広響主催公演(定期演奏会、「平和の夕べ」コンサート、ディスカバリー・シリーズ、広響名曲コンサート、地域定期演奏会)のチケットは下記の方法でご購入いただけます。その他の公演についてはお問い合わせください。

◎ 広響事務局

お電話 ▶ 広響事務局 (TEL 082-532-3080) [受付時間 平日9:00~17:20]

インターネット ▶ 広響webチケット <http://hirokyo.or.jp/concert/ticket>

* 広響コンサート会員、中国新聞ちゅーピークラブ、マロニエカード(ひろしま美術館)、JAF会員、ヤマハミュージックメンバーズプレミアム会員はチケット割引があります。詳しくは広響事務局へお問い合わせください。

(広響webチケット)



◎ プレイガイド

ローソンチケット、チケットぴあ、JMSアステールプラザ情報交流ラウンジ(「平和の夕べ」コンサート、ディスカバリー・シリーズ、広響名曲コンサート)、広響事務局にて販売。

※学生券は小学生以上25歳以下の学生が対象。広響事務局のみ取扱い。 ※お申し込み後のチケットのキャンセル、お席の変更はお受けできません。 ※やむを得ぬ事情により出演者・曲目等を変更する場合がございます。 ※就学前のお子様のお入場はご遠慮ください。